

情報通信審議会 情報通信技術分科会 放送システム委員会
STL/TTL 作業班（第 2 回）議事概要（案）

1 日 時

平成 27 年 1 月 27 日（火） 13 時 30 分～14 時 10 分

2 場 所

総務省 11 階 共用 1101 会議室

3 議 題

- (1) 前回議事概要（案）の確認
- (2) VHF 帯デジタル STL/TTL の要求条件について
- (3) VHF 帯デジタル STL/TTL の技術的条件の検討について
- (4) その他

4 出席者（順不同、敬称略）

【構成員】甲藤主任（早稲田大学）、荻野（日本コミュニティ放送協会）、小竹（テレコムエンジニアリングセンター）、甲斐（NHKアイテック）、川島（エフエム東京）、平川（日本放送協会）、丸山（信越放送）、三浦（ニッポン放送）、宮下（日立国際電気）
【事務局】久恒、豊重、向井、松元、長澤（情報流通行政局放送技術課）

5 配付資料

資料 STL/TTL 作 2 - 1 STL/TTL 作業班（第 1 回）議事概要（案）
資料 STL/TTL 作 2 - 2 VHF 帯デジタル STL/TTL の要求条件（案）
資料 STL/TTL 作 2 - 2 - 1 VHF 帯デジタル STL/TTL の機能要件（案）に対する追加意見
資料 STL/TTL 作 2 - 3 VHF 帯デジタル STL/TTL の技術的条件の検討

6 議事概要

議事次第に沿って検討を行った。議事概要は以下のとおり。

(1) STL/TTL 作業班（第 1 回）議事概要（案）

資料 STL/TTL 作 2 - 1 について承認された。

(2) VHF 帯デジタル STL/TTL の要求条件について

事務局より資料 STL/TTL 作 2 - 2、資料 STL/TTL 作 2 - 2 - 1 に基づき説明がなされ、主に以下の質疑が行われた。

- 資料 STL/TTL 作 2 - 2 には「4PSK」とあり、これ以降の資料には「QPSK」と記載されている。使い分けている意味はあるのか。（甲藤主任）
- 特に使い分けている訳ではないので、「QPSK」に統一するようにする。（事務局）
- 資料 STL/TTL 作 2 - 2 - 1 の意見提出者（川島構成員及び平川構成員）から、意見内容に関する簡単な説明があった。

(3) VHF 帯デジタル STL/TTL の技術的条件の検討について

事務局より資料 STL/TTL 作 2 - 3 に基づき説明がなされ、主に以下の質疑が行われた。

- 20 ページ「回線設計に関する検討結果」の「基本モデル④」は、「 $20\text{km} \times 2 + 10\text{km} = 50\text{km}$ で長距離」となっているが、この距離の組合せが長距離なのか、50km という距離が長距離という意味なのか。20km を短距離としたのはなぜか。(平川構成員)
- 50km という距離にこだわることはなく、組合せは一例である。「 $10\text{km} \times 5 = 50\text{km}$ 」でもかまわない。20km と 50km の区切りは、22 ページの参考 1 により、概ねそのような区切りができるものと想定した。(事務局)
- VHF 帯においては回折伝搬を考慮する必要があると考えられるが、今回の資料にはそのような考慮に関する記述が見られない。回折伝搬によって 10~20dB 程度の回折損失が発生するが、その分も加味して必要とされる空中線電力を検討するのか。(平川構成員)
- 今回の検討に回折等による損失を含めると、検討範囲が狭まる可能性があるため含めなかったが、次回以降は回折等のモデルも考え、考慮されるべきと考える。(事務局)
- 今回の STL/TTL 回線の基本モデルは「1 対 1」の構成モデルを想定しているが、「1 対多」の構成モデルも検討に含まれるか。(丸山構成員)
- 今後の検討課題であると考え。(事務局)
- 今回の回線の基本モデルの設定では、長距離の場合に海上伝搬が考慮されているが、短距離の場合には海上伝搬は考慮しないのか。(三浦構成員)
- 今後の検討課題であると考え。(事務局)
- 23 ページ「(参考 2) 占有周波数帯幅の実測データ」は、「100kHz 幅に収まっている」とみるのが妥当なのか。(小竹構成員)
- 99%のエネルギーがどこに存在するか、という書き方の問題であり、最大で 100kHz 幅に収まっているということである。(事務局)

(4) その他

- 再確認だが、想定している周波数は 60MHz 帯及び 160MHz 帯であり、隣接チャンネルとは、例えば 160Hz 帯では 167.83MHz、167.93MHz、168.03MHz、168.13MHz、168.23MHz (の各隣のチャンネル同士) ということによいか。(三浦構成員)
- そのとおりである。(事務局)

事務局より、次回作業班は 2 月 25 日 (水) 13 時から開催予定である旨、連絡があった。

以上